

# フォレスターズかがわ通信

Vol. 12 2016年冬号



## ● フォレスターズかがわ秋のつどい「10周年記念キャンプ」



発足10周年を記念し、2016年11月末に大滝山のふもと「県民いこいの森」で1泊2日のキャンプを行いました。森林の手入れで出た軽トラ2車分の間伐材を使った壮大なキャンプファイヤーに始まり、おでんや焼き芋などの夕食を楽しみながら、談笑したり山の歌をうたったり。火を囲んで日頃のいろいろな思いや今後の活動に対する抱負などを語り合いました。

## ● 活動報告

### ■ 琴南の森のヒノキ林



まんのう町の琴南の森で、終盤の定例活動を終わりました。尾根筋付近まで除伐を進め、森全体の雰囲気明るくなってきました。人工林は苗木を植えて終わりではなく、その後も間伐、枝打ち、除伐といった手入れを続ける必要があります。琴南の森は、灌木の生い茂るエリアがある一方で、下草の生えていないようなところもありますが、間伐・除伐した木々が土壌を肥やし、立派なヒノキ林に育っていくことでしょう。

### ■ 屋島の森でシイタケの植菌



屋島の森で10月末に楢木(ほだぎ)用に伐採したクヌギに、シイタケの植菌を行いました。約一月放置したクヌギは、乾燥して断面にヒビが入っていて、そうなる頃が植菌の適期です。電動ドリルで穴をあけ、菌こまをハンマーで打ち込んでいきました。井桁に組んで作業終了。森の木陰に並べておくと、約2年後にはシイタケが発生します。

### ■ 里山ふれあいプロジェクト2015終了



木の育ち方、森の役割、里山の大切さについて子どもたちに伝える「里山ふれあいプロジェクト」。4年目となる2015年度のプロジェクトは21の施設を訪問し、各施設の皆様や参加者・協力者の皆様のおかげで無事終了しました。本年度の経験や反省を踏まえ、来期もますます楽しく有意義なプロジェクトとしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いたします。

## ■薪風呂をつくろう！Project 進行中



森林資源を有効活用し、「自然とつむぐ暮らし」を提案する「薪風呂をつくろう！Project」が進んできました。建設地にあった物置小屋を撤去するところから始まり、地盤整備、風呂小屋の位置を決める遣り方（丁張り）、基礎を整える事業工事、コンクリート打ちまで終わりました。それと同時に、柱となる丸太や、小屋の壁に用いる竹小舞用のマダケを森から伐り出しました。参加者や資金面で支援して下さる方を募集中です！

## ■羽床城跡で竹林整備と竹のチップ化



香川県綾川町の羽床地区で中世の有力武将、羽床資高氏がかつて構えていた城の跡地が、竹ヤブ状態になってしまっています。「羽床地区里山の景観を守る会」を中心とする、羽床城跡の竹林整備活動にフォレストーズかがわも参加しました。伐採した竹は、チップパーにかけて粉碎。竹のチップは、土壌改良や畑のマルチなどに活用できます。

## ● 事務局だより

2015年度の通信もこの冬号が最終号です。今年度は森林づくりと共に普及啓発にも力を注ぎました。わたしたちの活動は森林の手入れをし、その喜びをみなさんと共有すること、そしてその輪を広げることだと思います。「伝えるから伝わる」へ、もの事を受け手の側から見ると新たな発見があるかも知れませんね。

2015年度の活動お疲れ様でした。2016年度に向けてよろしくお祈りします。（増田）

## ● 行事予定

- ・3月5日（土） まんのう公園 さぬきの森 森林体験イベント
- ・3月12日（土） 琴南の森 森林づくり 定例活動
- ・3月26日（土） 屋島の森 森林づくり 定例活動

他にもありますので、詳しくはホームページ <http://www.foresters-k.com/> をご覧ください。

## ● 編集後記

2016年の年明けは、郷里の和歌山の伊太祈曾（いだきそ）神社に参拝してきました。御祭神の五十猛命は、天上の国から日本に降りたとき、多くの樹木の種を持ってきて、日本全土に種を播き植林したとされ、木の神様としても知られています。伊太祈曾神社には林業や材木業に関わる人たちがたくさんお参りに来るそうです。フォレストーズかがわが今年も安全に楽しく活動できるよう祈願してきました。（裕）

森は未来からの預かりもの  
森を守る舂（もやい）となって

NPO 法人 フォレストーズかがわ

香川県仲多度郡まんのう町長尾 1594

メール：forest@mh.pikara.ne.jp

Tel： 090-3183-4952

編集：裕 允 発行：北川 紀吉